

ブラウザの先読み機能について

電子ジャーナルやデータベースを利用する際、ブラウザの「**リンク先読み機能**」によって、バックグラウンドで意図しないアクセスが行われるため、提供元から大量ダウンロードとみなされ、中部大学全体で、電子ジャーナル、データベースが利用不可となることがあります。このような状態を避けるため、以下の手順でブラウザの先読み機能を無効にしてください。

- (旧) **Microsoft Edge**  ※新しい **Edge**  には先読み機能はありません。

設定 > プライバシーとセキュリティ > 「ページ予測を使用」 > 「ページ予測を使って閲覧速度の向上、読み取りビューの改善、全体的な使用感の向上を図る」をオフにする。

- **Internet Explorer 11** (サポート終了につき別ブラウザの利用を推奨します)

インターネットオプション > 詳細設定 > 「ブラウズ」 > 「パフォーマンスを最適化するためにサイトとコンテンツをバックグラウンドで読み込む」のチェックをはずす。

- **Google Chrome**

設定 > 「プライバシーとセキュリティ」 > 「Cookieと他のサイトデータ」 > 「ページをプリロードして閲覧と検索をすばやく行えるようにする」のチェックをはずす。

- **Mozilla Firefox**

アドレスバーに「about:config」と入力してEnter > 警告ページが表示されたら「危険性を承知の上で使用する」をクリック > Config画面の「network.prefetch-next」を「false」にする。

- **Safari (Mac)**

メニューバーの「Safari」 > 「環境設定」 > 「検索」タブ > 「バックグラウンドでトップヒットを事前に読み込む」のチェックをはずす。

- **Safari (iOS)**

設定 > 「Safari」 > 「検索」 > 「トップヒットを事前に読み込む」をオフにする。